定期火山情報

第 1 2 号

平成 1 3 年 1 2 月 1 0 日 1 0

時

軽 井 沢 測 候 所 発 表

火山名 浅 間 山

1. 概況

1 1 月の浅間山は,火山性地震回数が引き続きやや多い状態で経過し,とくに上旬は地震活動のやや活発な状態が観測されました。 噴煙活動については,とくに活発な活動は観測されず,噴煙量は前期間とほぼ同様の状態でした。

12月に入ってからも,噴煙活動に大きな変化はありません。地震回数については,1日あたり10~20回程度での推移となっています。

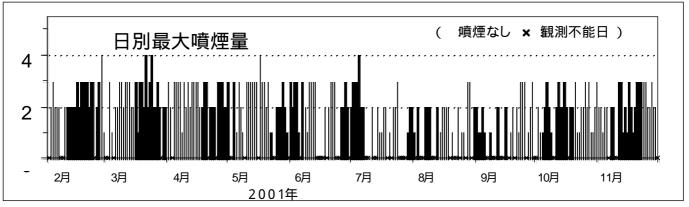
2. 遠望観測

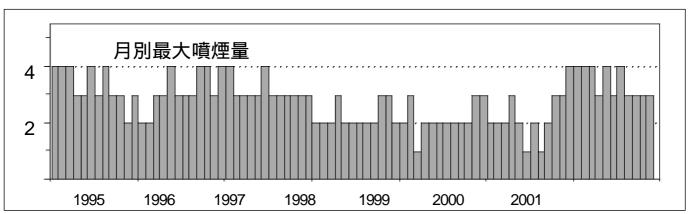
11月は,悪天等のため山頂の見えなかった日が4日間ありました。

観測できた26日間のすべてに噴煙が観測されており,今期間も噴煙なしの日はありませんでした。観測の結果(日最大値)は次のとおりです。

噴煙の色:すべて白色。

噴煙の量:3(中量)が9回,その他は2(少量)以下。 噴煙高度:600mが1回(11日),その他は500m以下。





噴煙量3は前期間とほぼ同じ9回(10月7回)観測され,噴煙量の比較的 少なかった7月中旬から9月に比べてやや増加した状態が,前期間と同様に今 期間も引き続きました。

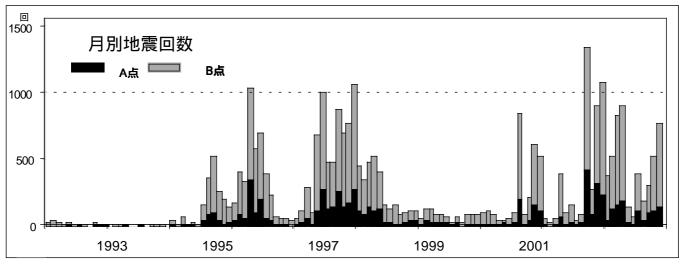
3.震動観測

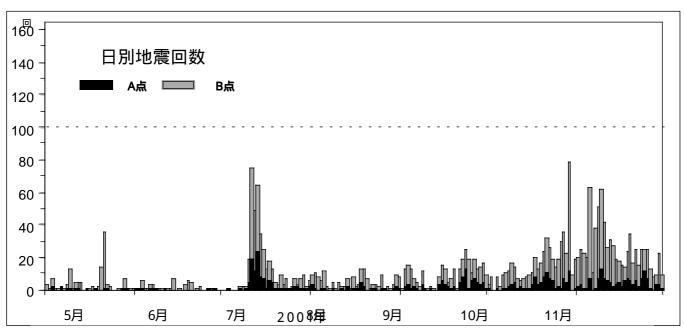
1 1 月の地震回数は、月合計でみると火口にもっとも近い B 点では 7 7 6 回、基準観測点である A 点では 1 4 4 回で、 1 0 月の月合計(B 点 5 2 6 回、A 点 1 1 3 回)と比べても増加した状態となり、 8 月以降の増加傾向は 3 ヶ月間連続して観測されました。今年に入ってからは、一時的な地震急増活動が繰り返

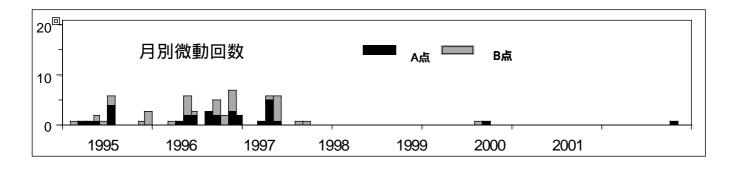
<11月の各観測点の火山性地震・微動の回数 ()内は微動回数>

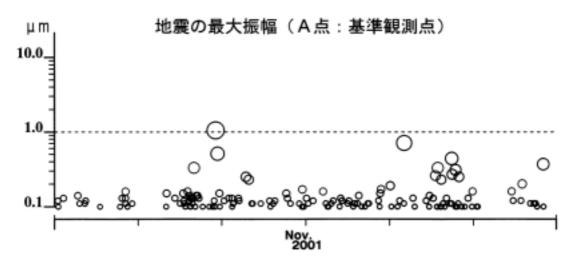
観測点	上 旬	中旬	下 旬	11 月 計	(10月計)
A 点	46(0)	49(0)	49(0)	144(0)	113(1)
(SSE3.8km)	40(0)	47(0)	47(0)	144(0)	113(1)
B点(S 2.0km)	362(0)	230(0)	184(0)	776(0)	526(1)
C点 (SE 3.2km)	247(0)	170(0)	166(0)	583(0)	406(1)
D点(N 3.2km)	48(0)	28(0)	33(0)	109(0)	34(0)
E点(NE 2.0km)	362(0)	218(0)	135(0)	715(0)	414(1)

〔〕内は火口からの方向と距離









し観測された3月と4月に次ぐ月合計回数となり、11月の地震活動は上旬を中心にやや活発な状態でした。

B点の日別回数でみると,10月下旬に20~30回前後とやや増加した状態が,11月に入ってからも引き続き,今期間をとおしてやや多い状態のままで経過しました。このうち,上旬には50回以上となった日が3日間あり,もっとも多かったのは5日の64回でした。しかし,2月から4月にかけての一時的な地震急増を周期的に繰り返したような活動変化は,今期間内には観測されませんでした。

地震の大きさについてみると,基準観測点である A 点の最大振幅が 1.0 マイクロメートル以上のやや大きい地震は,10日に1回だけ観測されました。これ以外はほとんどがごく小さい地震であり,とくに大きな変化は期間をとおしてありませんでした。 震度 1 以上を観測する地震の発生もありませんでした。

火山性微動については,10月に1回(24日)観測されたあと,今期間の発生はありませんでした。